



MS315-18004・MS315-18005 フェンダーエクステンション

取付・取扱要領書

この度は86用TRDフェンダーエクステンションをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDフェンダーエクステンションの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に別紙注意書と共に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS315-18004-A0	サテンホワイトパール (37J)	86 全適応 '12.04~
MS315-18004-C0	クリスタルブラックシリカ (D4S)	
MS315-18004-D0	ライトニングレッド (C7P)	
MS315-18004-E0	オレンジメタリック (H8R)	
MS315-18004-A1	クリスタルホワイトパール (K1X)	
MS315-18004-B2	アイスシルバーメタリック (G1U)	
MS315-18004-D1	ピュアレッド (M7Y)	
MS315-18005-NP	未塗装品 (プライマー処理品)	

■構成部品一覧表

No.	品名	品番	個数	備考
①	フェンダーエクステンション バンパ一部 フロント RH		1	
②	フェンダーエクステンション バンパ一部 フロント LH		1	
③	フェンダーエクステンション フェンダー一部 フロント RH		1	
④	フェンダーエクステンション フェンダー一部 フロント LH		1	
⑤	フェンダーエクステンション パネル部 リヤ RH		1	
⑥	フェンダーエクステンション パネル部 リヤ LH		1	
⑦	フェンダーエクステンション バンパ一部 リヤ RH		1	
⑧	フェンダーエクステンション バンパ一部 リヤ LH		1	
⑨	Jナット		2	5mm 大
⑩	タッピングスクリュー		4	5×16
⑪	タッピングスクリュー		4	5×12
⑫	ワッシャー		4	内径5 外径12 t=1.0
⑬	クリップ		2	φ7用
⑭	Jナット		2	6mm
⑮	タッピングスクリュー		2	6×20
⑯	Jナット		6	5mm 小
⑰	取付・取扱要領書		1	

以下、MS315-18005-00 (未塗装品セット) のみに同梱

No.	品名	品番	個数	備考
⑱	モール		1	黒 L=800mm
⑲	PACプライマー		1	K-500
⑳	クッション		1	L=800mm



トヨタ テクノクラフト株式会社

〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL.(045)540-2121 FAX(045)540-2122

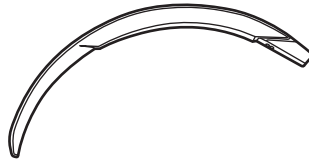
①



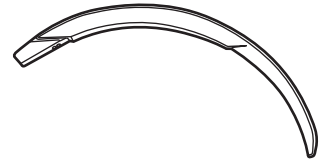
②



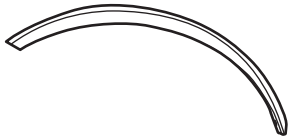
③



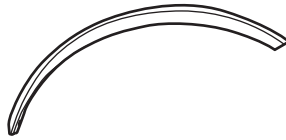
④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



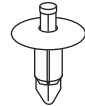
⑪



⑫



⑬



⑭



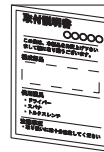
⑮



⑯



⑰



以下、MS315-18005-00(未塗装品セット)のみに同梱

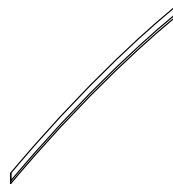
⑱



⑲






⑳



■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
 -  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
 -  **警告** 取付けの際は、各タッピングスクリュー類を十分に締め付けてください。取付け時に緩みがあると徐々に緩みが大きくなり、脱落等により重大な事故、故障の原因となります。
 -  **警告** 取付け初期は、タッピングスクリュー類が緩みやすいので、数キロ走行後には必ず増し締めを行ってください。
 -  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
 -  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をお止め修理工場にて点検を受けてください。
 -  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
 -  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
 -  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
 -  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
 -  **注意** 本商品の取付けの際は必ず本書をお読み頂き、指示・注意事項を守って作業を行ってください。
 -  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
 -  **注意** 本商品の塗装・乾燥を行う際は、乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
 -  **注意** 脱脂する際は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコールを使用し、その他の溶剤は使用しないでください。
 -  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
 -  **注意** 車両部品の取外しに際し、クリップ等の紛失や混乱が無いように、部品毎に整理し、復元する際、間違えないよう配慮してください。
 -  **注意** 本商品を車両へ取付ける際は、傷付き防止のため作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
 -  **注意** 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付作業前に両面テープ部及び取付部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。
 -  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
 -  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
- 上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

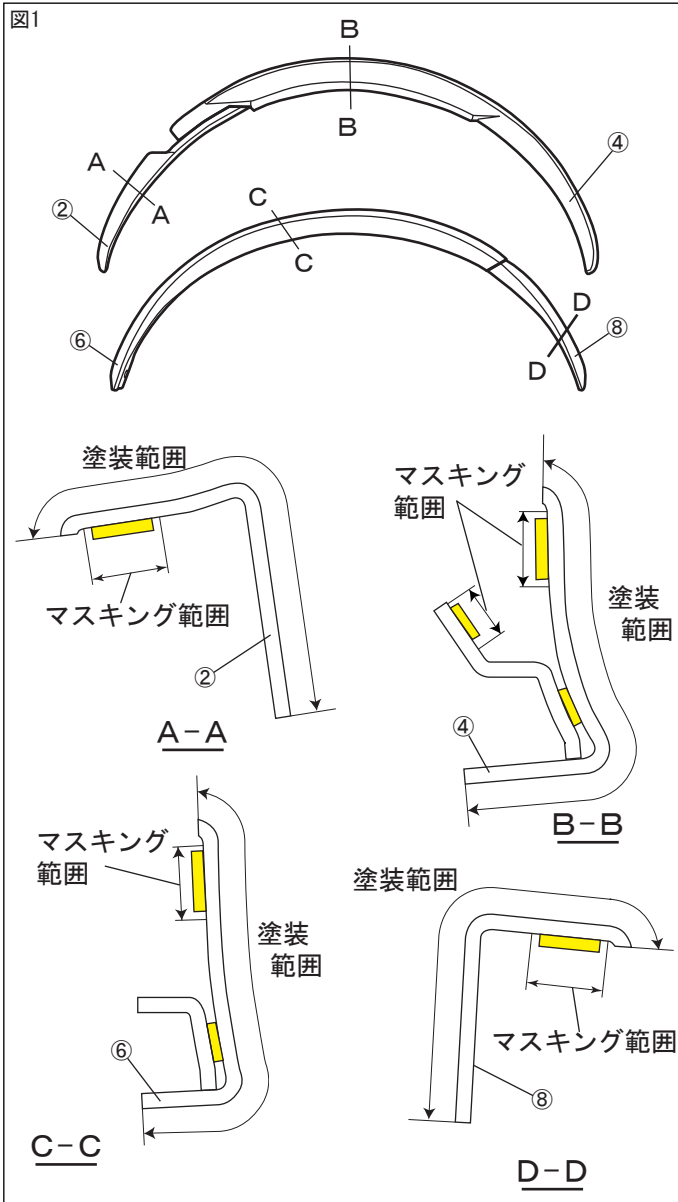
■本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。(1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで)

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

■不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

■未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品 (MS315-18005-00) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

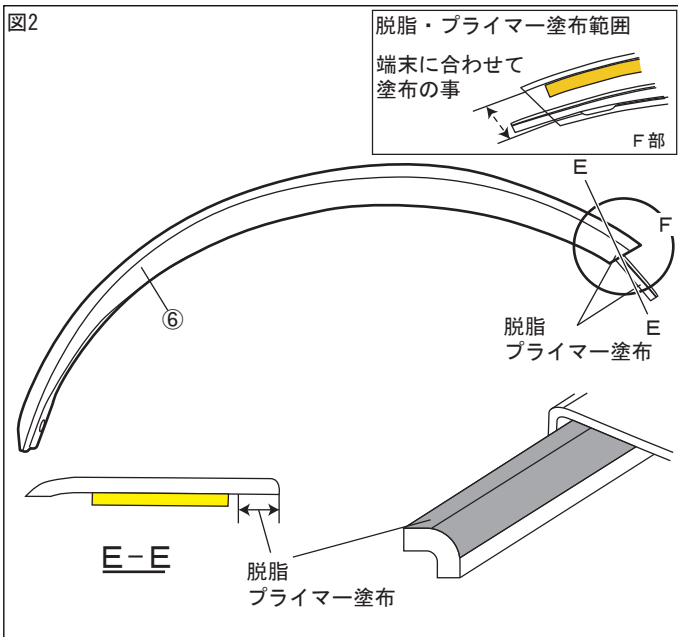
□フェンダーエクステンションの塗装

1. 図1のように①～⑧を塗装する。

△注意：脱脂をする場合は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（以下IPAという）を使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には充分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

△注意：両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。



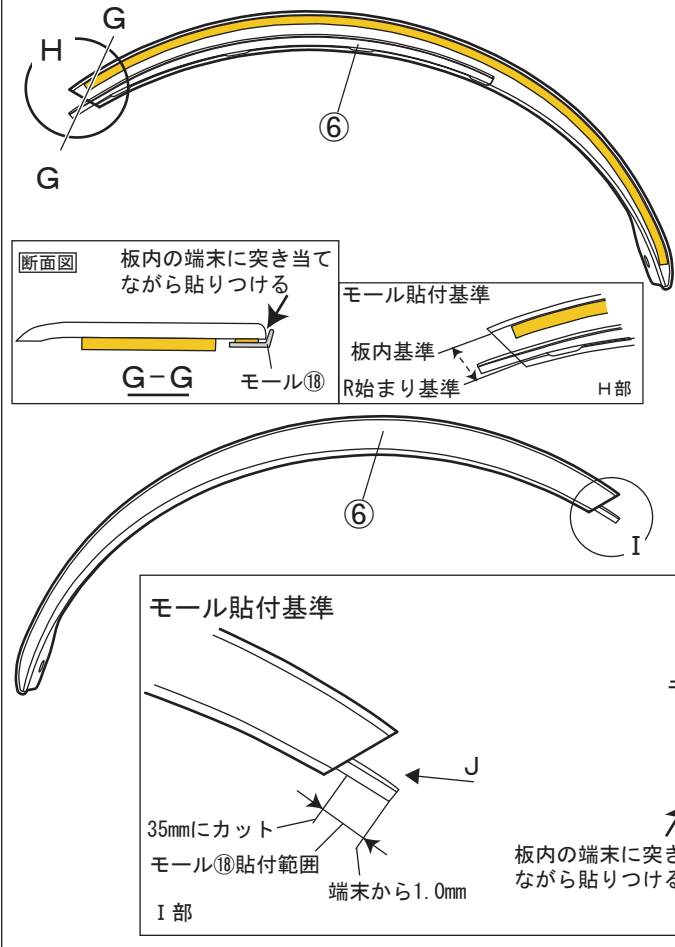
□モール・クッションの貼付け

1. 図2のようにモール貼付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂し、PACプライマー⑯を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

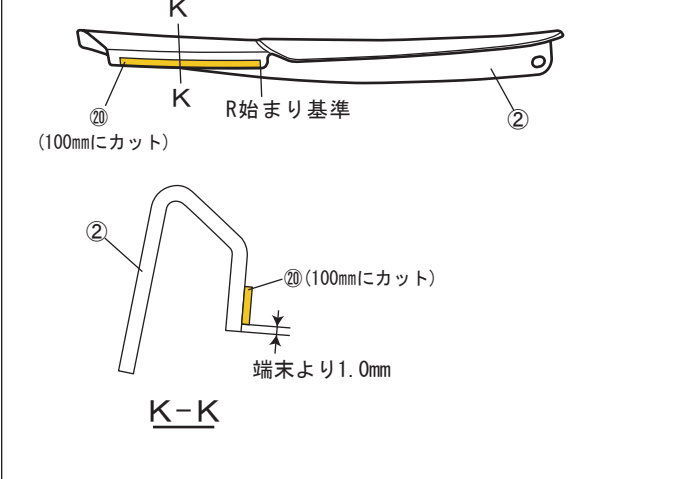
図3



2. 図3のように⑤および⑥に、モール⑱の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け【49N(5kgf)以上】圧着する。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

図4



3. 図4のようにクッション⑳の貼付範囲の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂する。

△注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

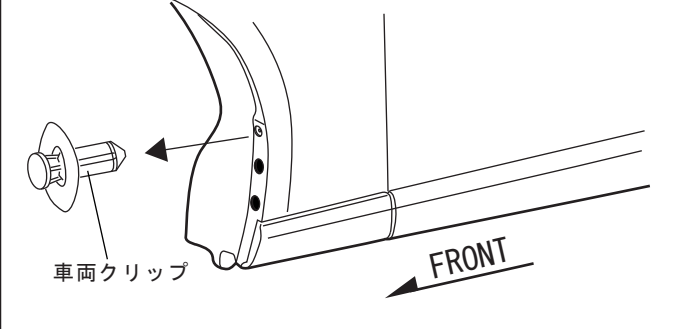
4. 図4のように①および②の表面に、クッション⑳の離型紙を剥がし、貼付け圧着する。

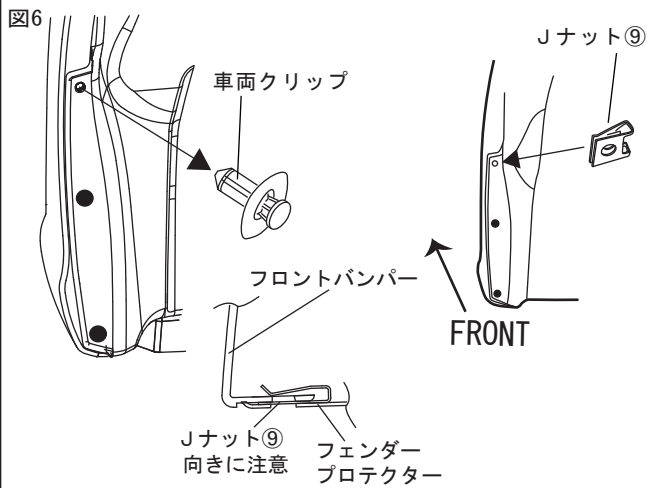
△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

□取付準備

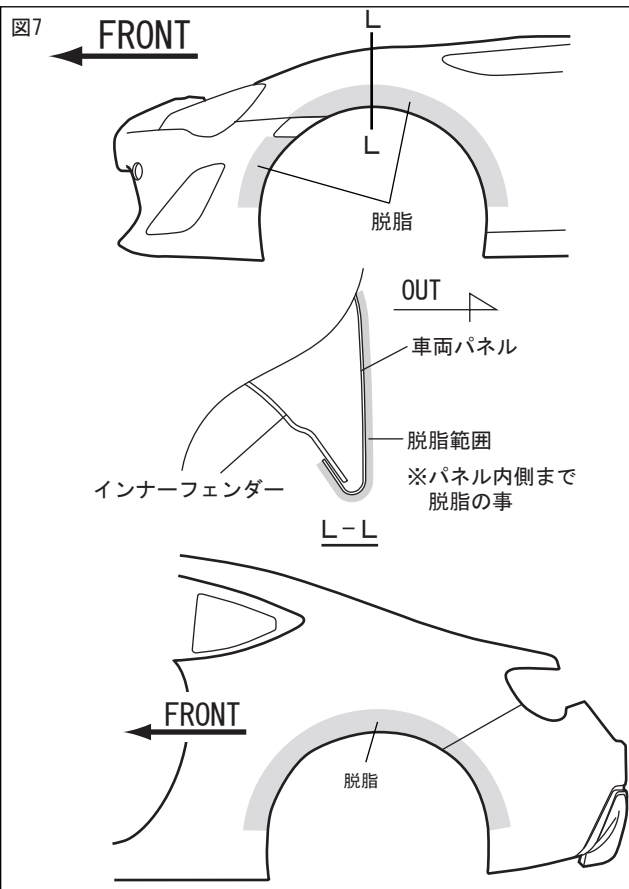
1. 図5のようにフロントホイールハウス部の車両クリップを取外します。(左右各1箇所)

図5





2. 図6のようにフロントバンパーホイールハウスから車両クリップを外し、フロントバンパーの穴にJナット⑨を差込む。
(左右各1箇所)

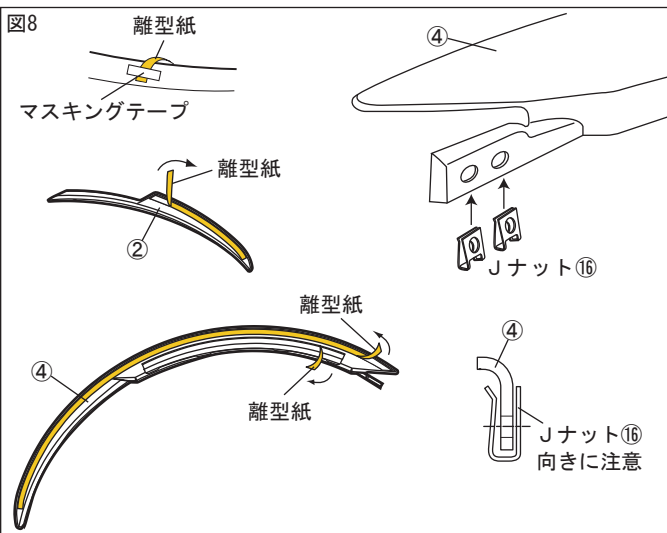


3. 図7のように車両バンパー及びサイドパネルの①～⑧の取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂する。

⚠警告：ボディコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行なってください。

⚠注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

⚠注意：ホイールハウス内の砂汚れが取付け作業時に落下しないように、取付け部周辺のインナーフェンダーの清掃を実施してください。



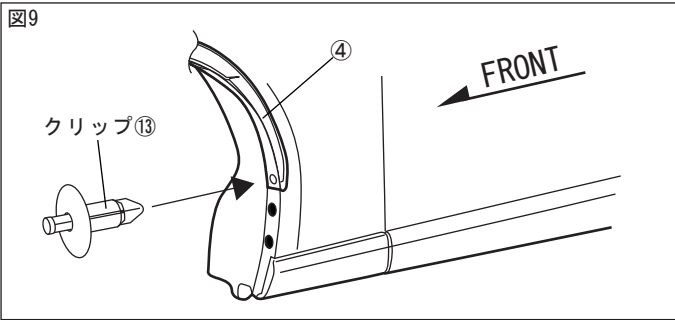
□フロントエクステンション取付要領

1. ①～④の両面テープ離型紙を、図7の矢印の方向に約30mm剥がしマスキングテープ等で表面に貼付けます。(左右各3箇所)

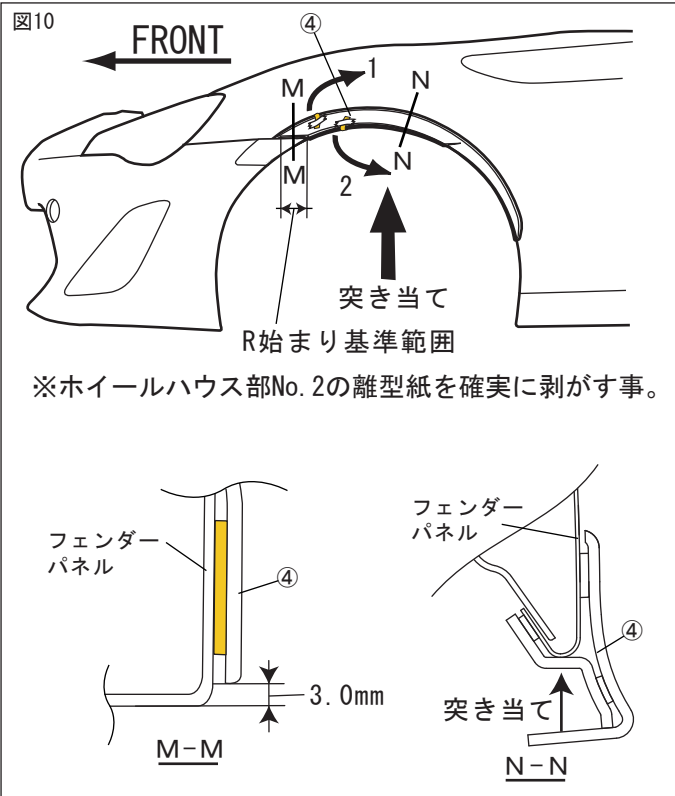
⚠注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

2. 図8のように④の先端にJナット⑩を差込む。
(左右各2箇所)

⚠注意：図8のようにJナット⑩の差し込む向きに注意してください。逆に取付けるとタッピングスクルー⑪が取付かなくなります。



3. 図9のように、④を車両に取付けクリップ⑬で固定します。(左右各1箇所)



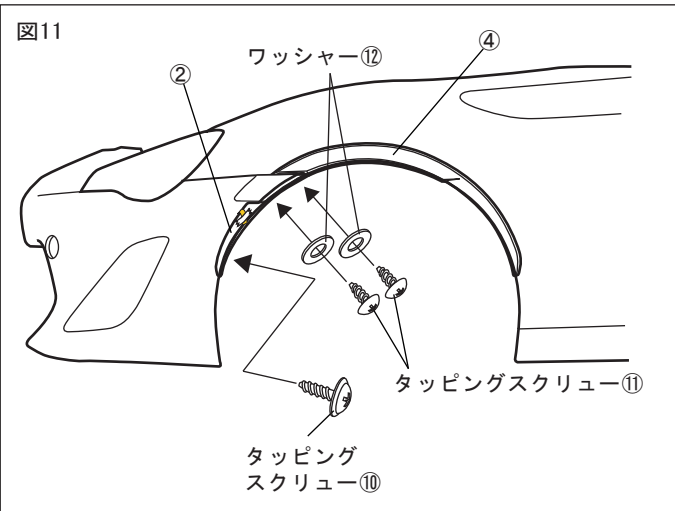
4. 図10のように④を車両に突き当て、断面M-M、N-Nを参考に位置を合わせ、両面テープの離型紙を左図番号順に剥がしながら貼付け、{49N (5kgf) 以上} まんべんなく圧着する。

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

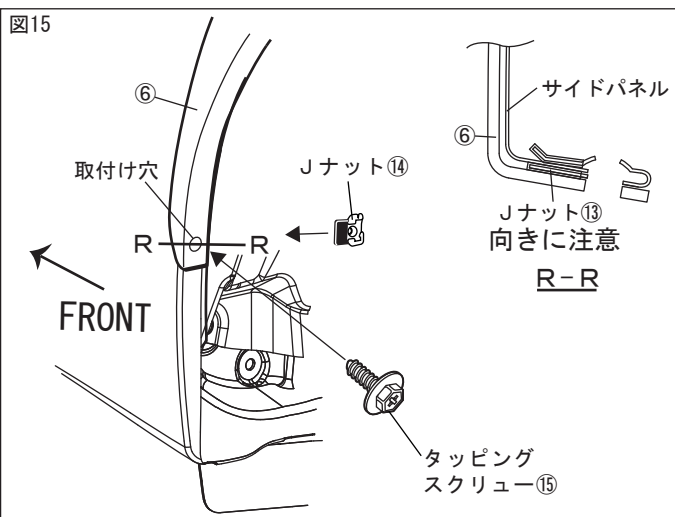
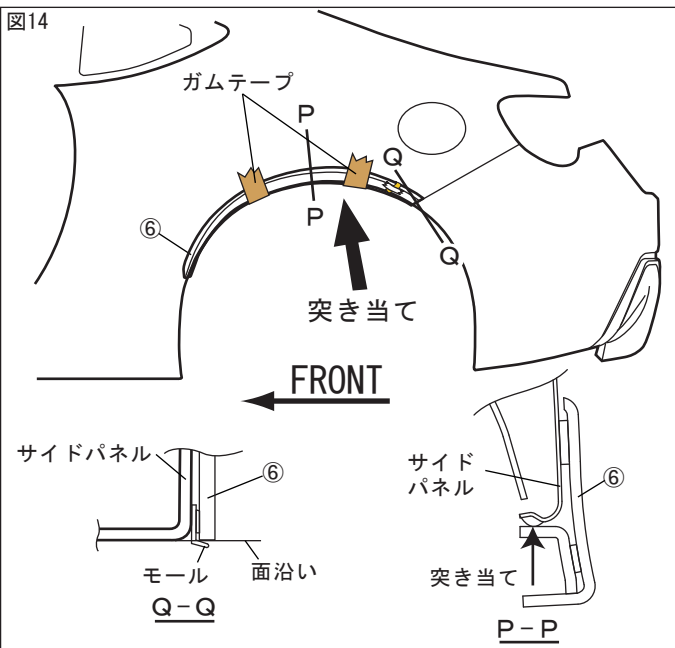
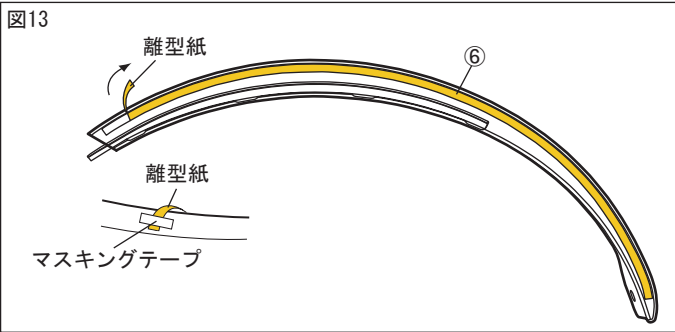
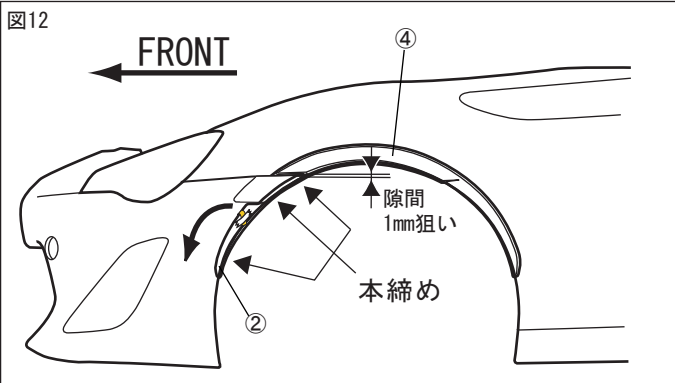
⚠注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。



5. 図11のように②を取付け、ワッシャー⑫をタッピングスクリュー⑩に通し、④に仮固定する(左右各2箇所)。タッピングスクリュー⑩で車両に仮固定する(左右各1箇所)。



6. 図12のように本体②と本体④の隙間を1mmにし、両面テープの離型紙を矢印の方向に剥がしながら貼付け、
【49N(5kgf)以上】まんべんなく圧着し、タッピングスクリュー⑩⑪を本締めする。

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

⚠警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

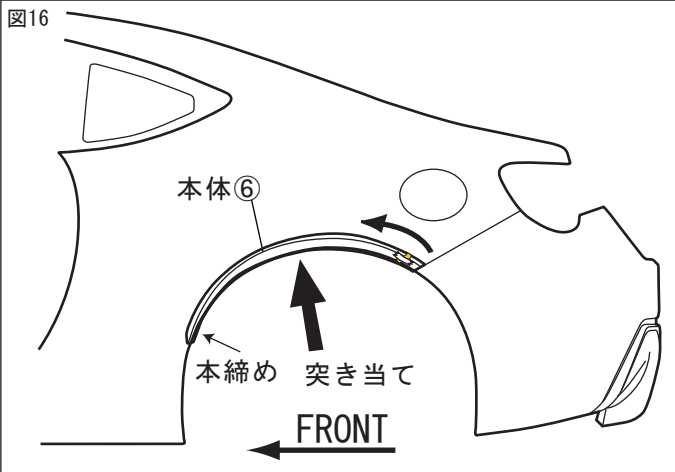
⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

□リヤエクステンション取付要領

- 図13のように、⑥の両面テープ離型紙を、矢印の方向に約30mm剥がしマスキングテープ等で表面に貼付けます。(左右各1箇所)
- 図14のように本体⑥を、サイドパネルの面沿いに合わせ、サイドパネルに押し当てながら、ガムテープで仮固定します。

- 図15のようにサイドパネルの、本体⑥の取付け穴に、Jナット⑭を差込み、タッピングスクリュー⑮で仮固定する。
(左右各1箇所)

図16



4. 図16のように両面テープの離型紙を、矢印の方向に剥がしながら貼付け、
[49N(5kgf)以上] まんべんなく圧着し、
タッピングスクリュー⑮で本締める。

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

⚠警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

5. 図17のように⑧を⑥に突き当て、
ガムテープで仮固定する。

図17

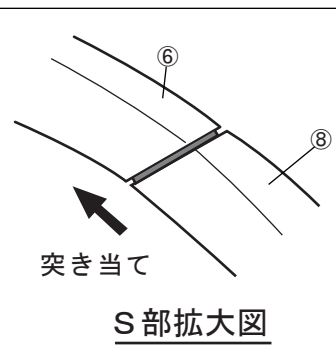
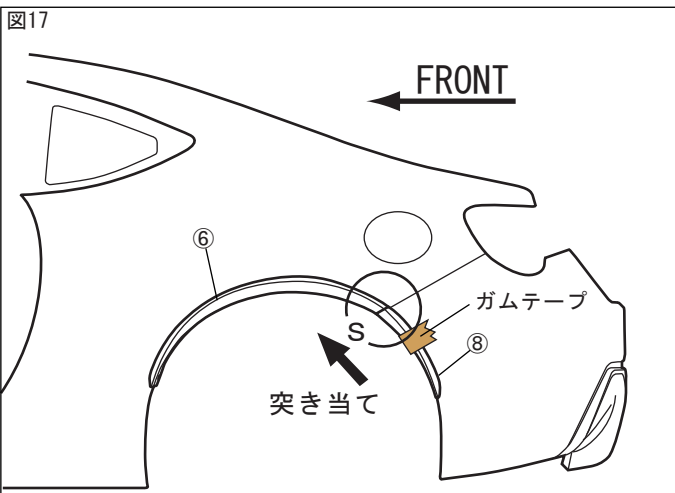
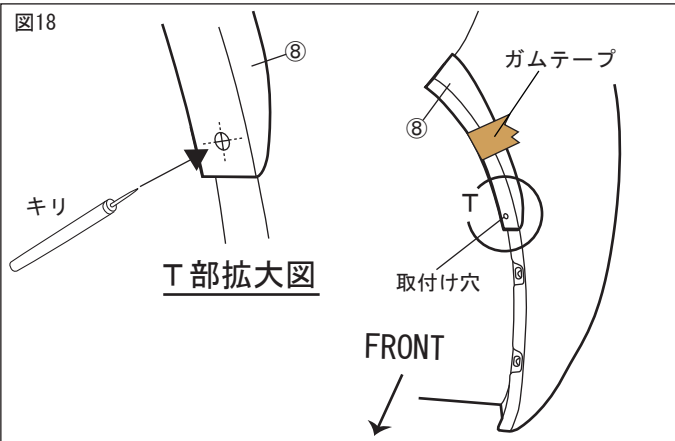
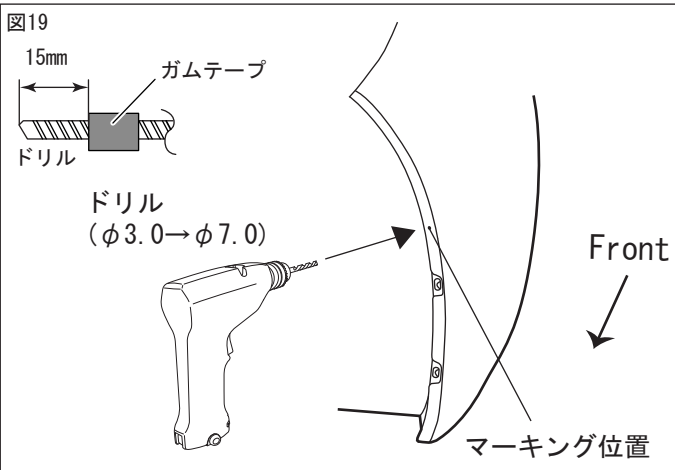


図18



6. 図18のようにリアバンパーの、⑧の取付け穴中心に、キリ等でマーキングし、
仮固定していた⑧を外す。(左右各1箇所)

図19

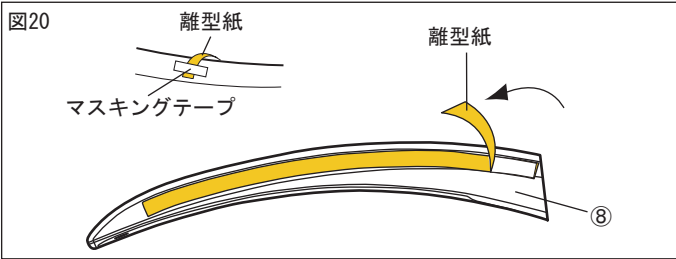


7. 図19に示すようにφ3.0、φ7.0のドリル先端にガムテープをストッパーになるように巻きつけ、
手順6でマーキングした位置に、φ3.0の下穴をあけ、φ7.0のドリルで本穴をあけ、
穴のバリを取除く。(左右各1箇所)

👉アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、
マーキング位置からズレないように注意してください。

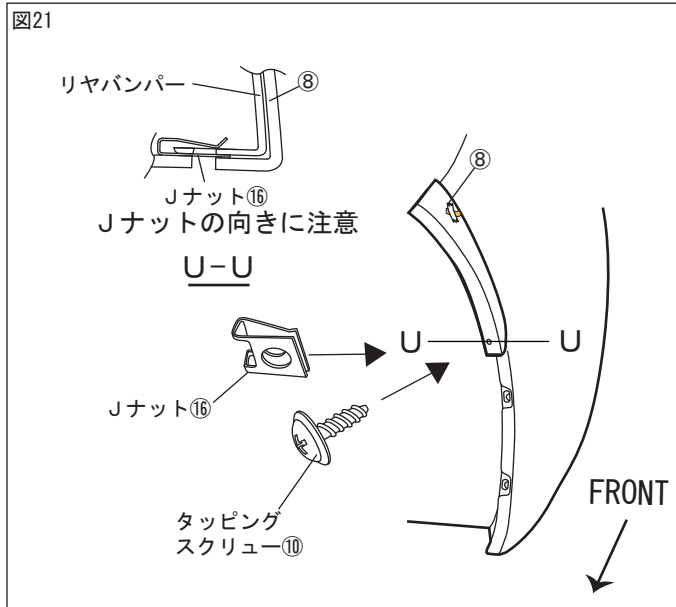
⚠注意：作業時は保護メガネを着用してください。

⚠注意：バリを取除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取除いてください。

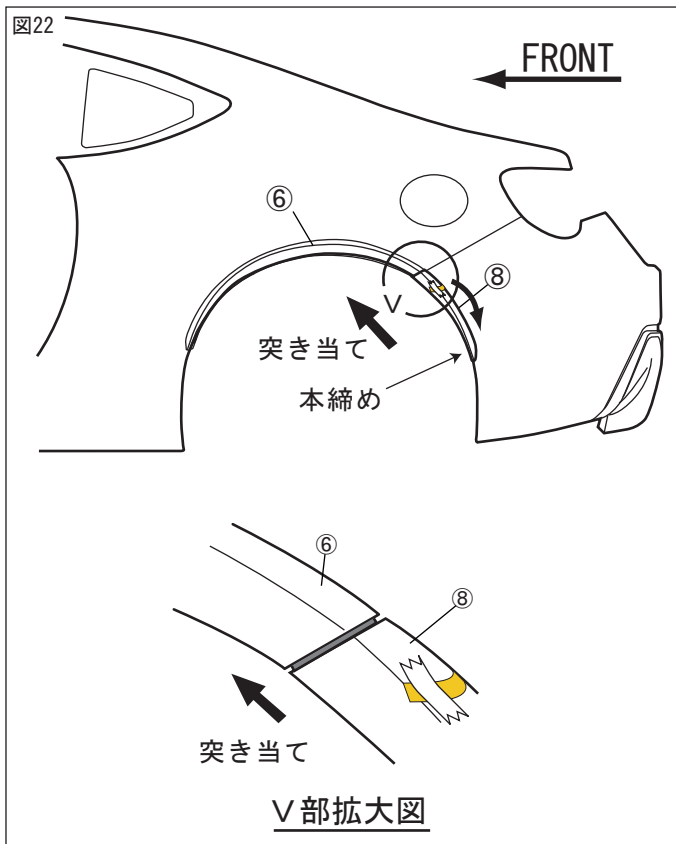


8. ⑧の両面テープ離型紙を、図20の矢印の方向に約30mm剥がしマスキングテープ等で表面に貼付けます。(左右各1箇所)

⚠注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。



9. 図21のように穴開けした場所にJナット⑩を差込み、⑧をタッピングスクリュー⑩で仮固定する。(左右各1箇所)



10. 図22のように⑧を⑥の面沿いになるように押さえ、ホイールハウス面を合わせ、両面テープの離型紙を剥がしながら貼付け、**{49N(5kgf)以上}**まんべんなく圧着し、タッピングスクリュー⑩を本締めする。(左右各1箇所)

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

⚠警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

■取付完了後の点検・注意事項

1. フェンダーエクステンションがタッピングスクリュー・クリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. フェンダーエクステンション周りに傷を付けていないかを点検する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。